

NaViset Administrator 2 初期設定

通知メール設定

メール通知機能を利用する場合に必要な設定です。

設定するにあたり、以下の情報を準備してください。

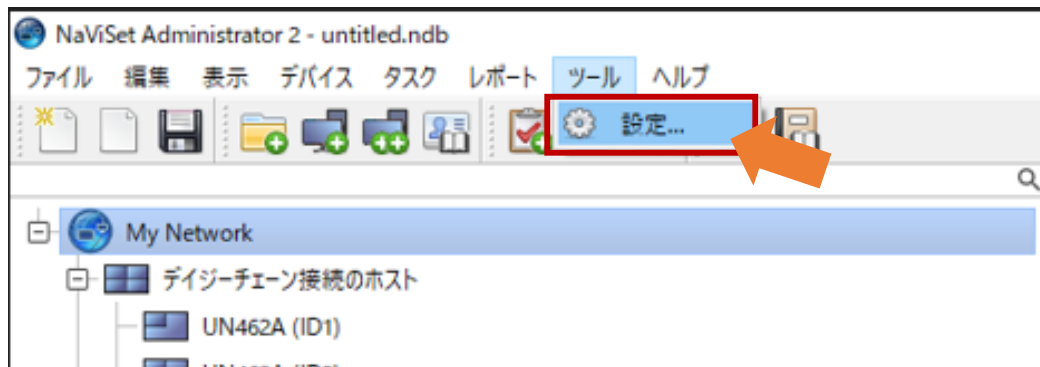
- Eメールサーバ (SMTPサーバ) 名
- 送信用のメールアドレス
 - Eメールサーバ (SMTPサーバ) に接続するためのユーザ名/パスワード
 - 送信用メールアドレス
- Eメールサーバ (SMTPサーバ) との通信ポート番号
- 認証情報のSSL/TLS暗号化の有無

注：

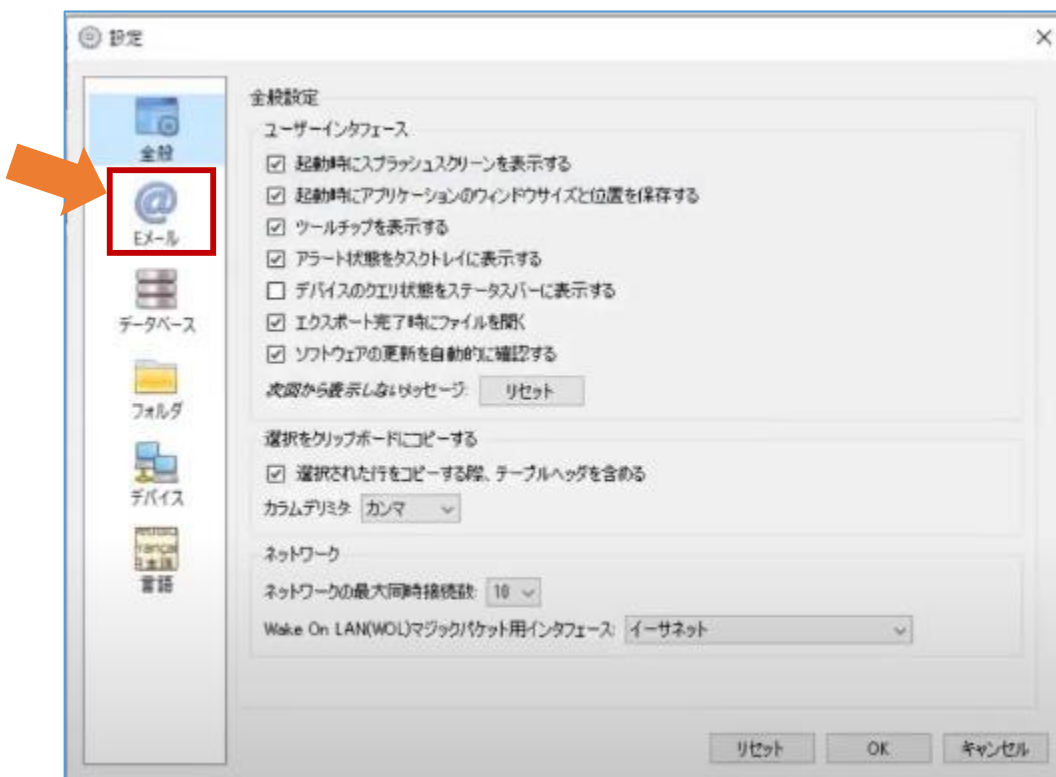
一部のプリセット (Gメール、Yahooメールなど) では、上記情報は不要です。

(パソコンで設定されているメールアドレスを NaviSet Administrator 2 で使用することを許可する設定を行います。)

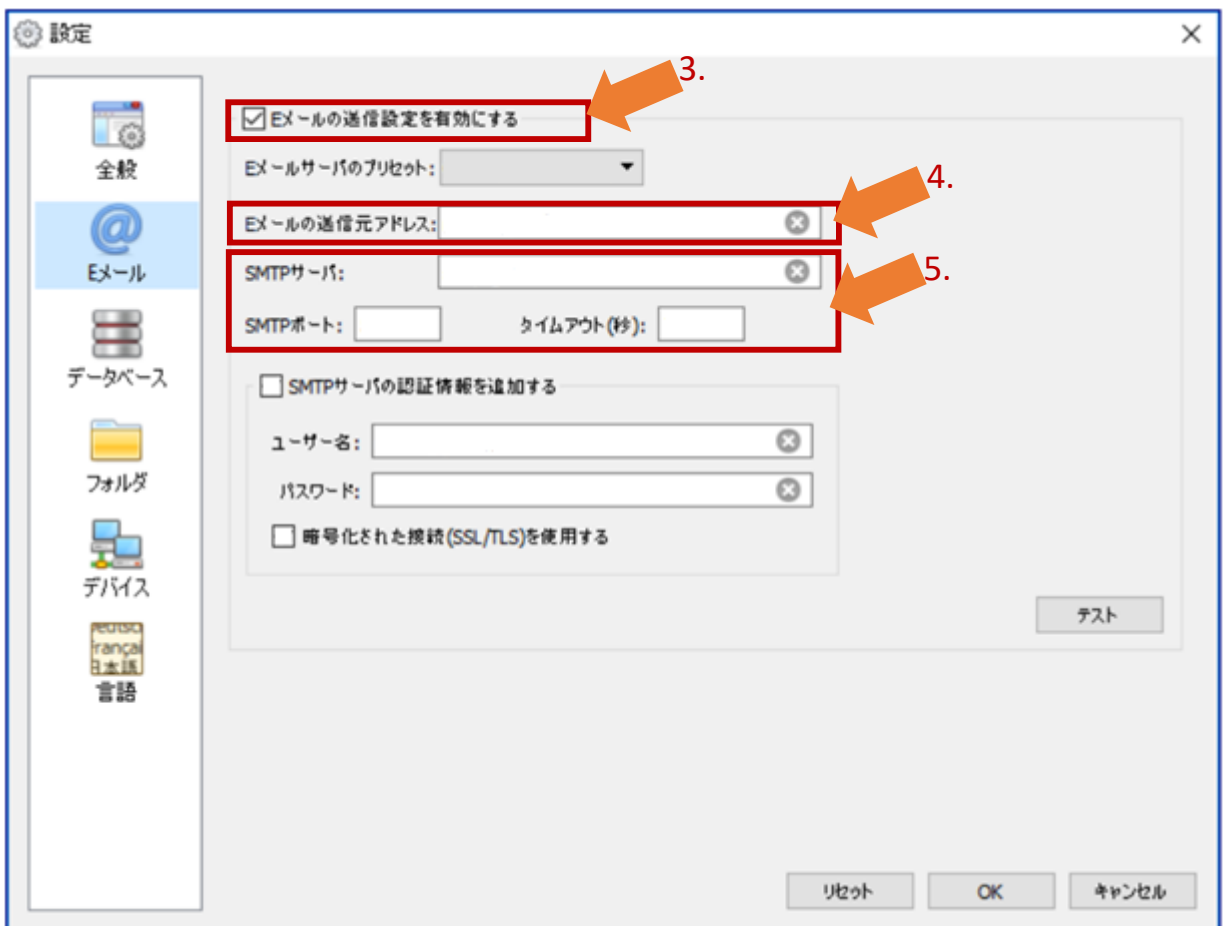
1. メニューバーから「ツール」－「設定」を選択します。「設定」画面が開きます。



2. 「Eメール」を選択します。



3. 「Eメールの送信設定を有効にする」のチェックボックスにチェックを入れます。
4. 「Eメールの送信元アドレス」に送信用メールアドレスを入力します。
5. 使用するEメールサーバ（SMTPサーバ）を入力します。
 - 「SMTPサーバ」の欄にEメールサーバ（SMTPサーバ）名を入力します。
 - 「SMTPポート」の欄にEメールサーバ（SMTPサーバ）との通信ポート番号を入力します。
 - 「タイムアウト」欄にはSMTPサーバからの回答を待つ時間を入力します。（「30秒」とした場合、30秒経っても回答がないときには「認証失敗」となります。）
デフォルトの設定は「30秒」です。

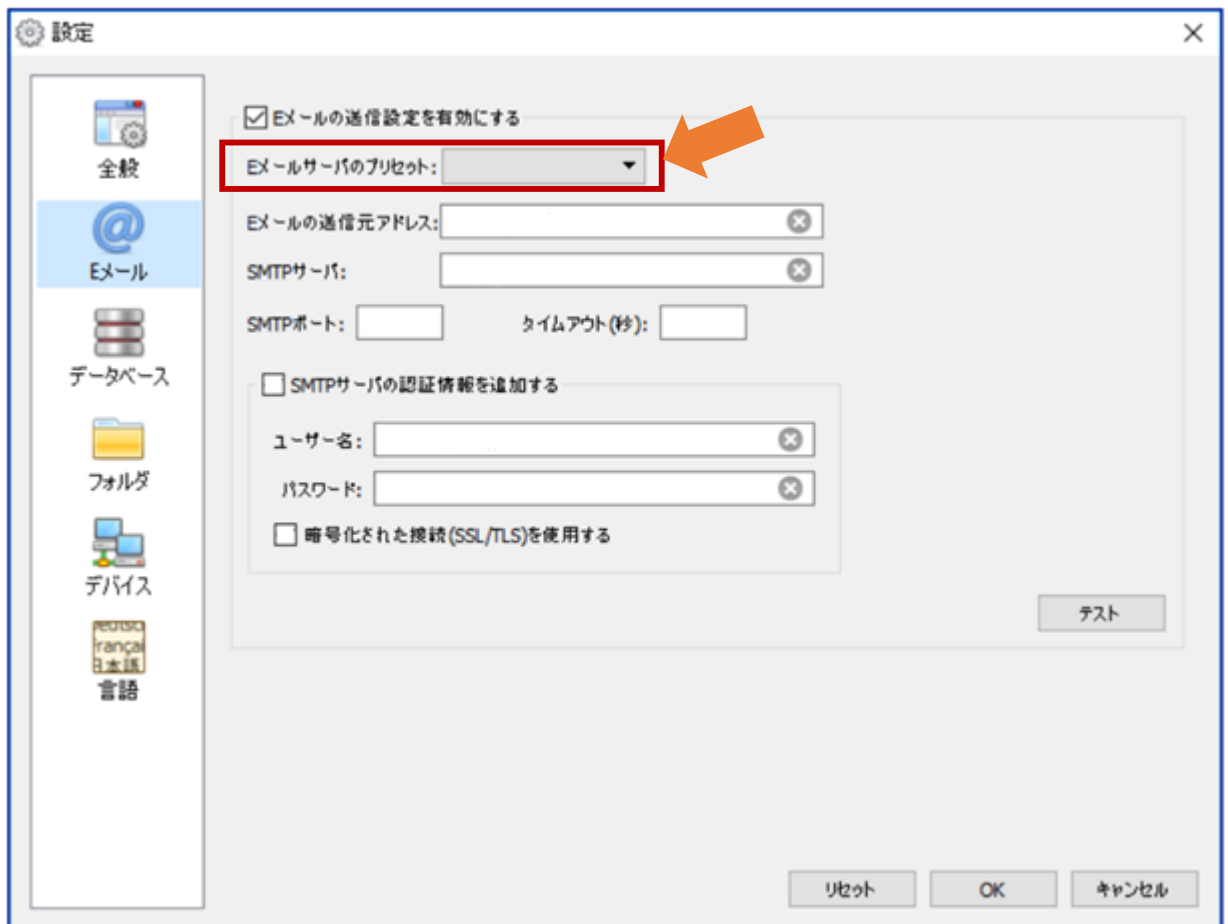


☆電子メールサービスのプリセットについて

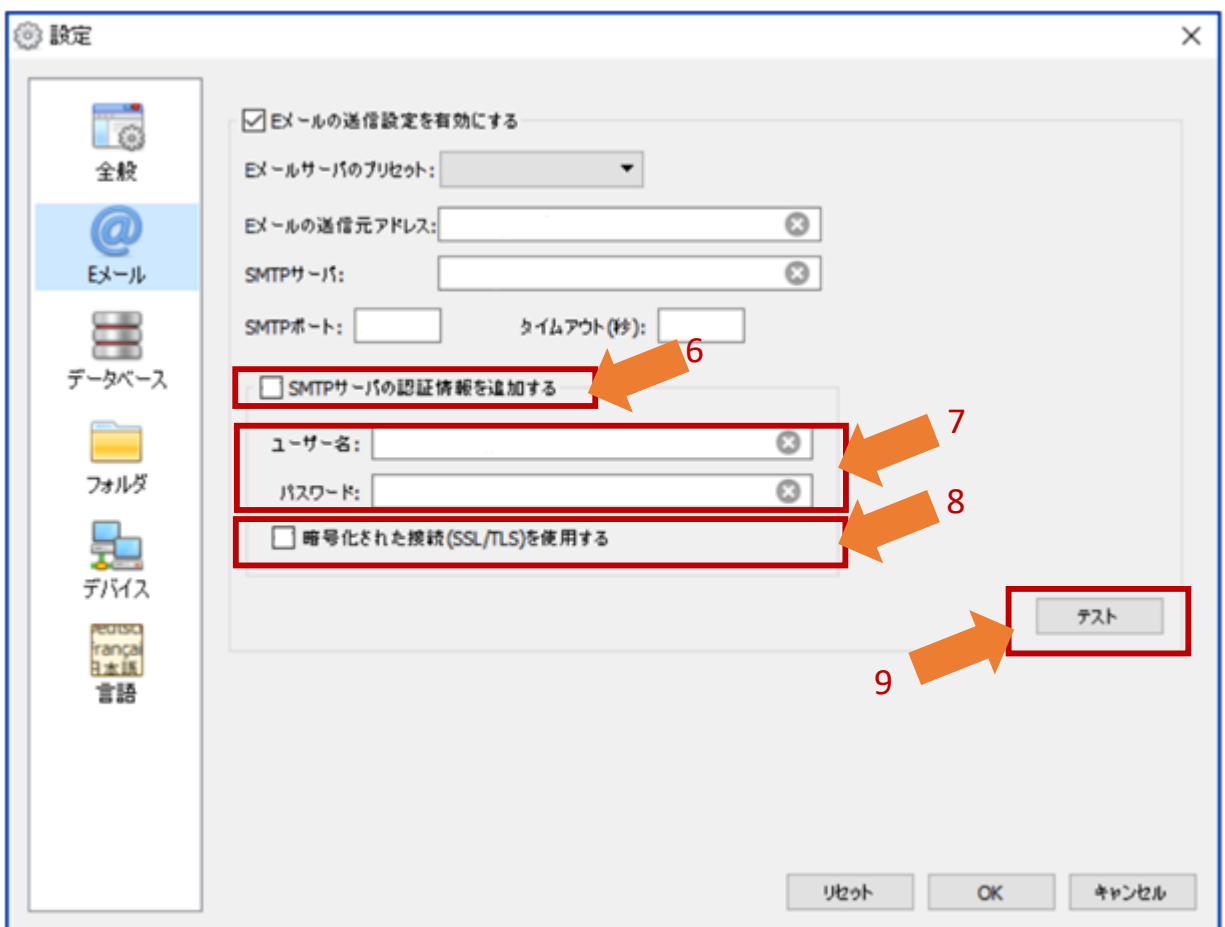
本ソフトウェアには、GmailやYahooメールなどいくつかの電子メールサービスの設定がプリセットされています。プリセットされた電子メールサービスは「Eメールサーバのプリセット」欄のプルダウンで選択できます。

プリセットを選択した場合、「SMTPサーバ」「SMTPポート」「タイムアウト」の入力（前ページ5.）は不要です。

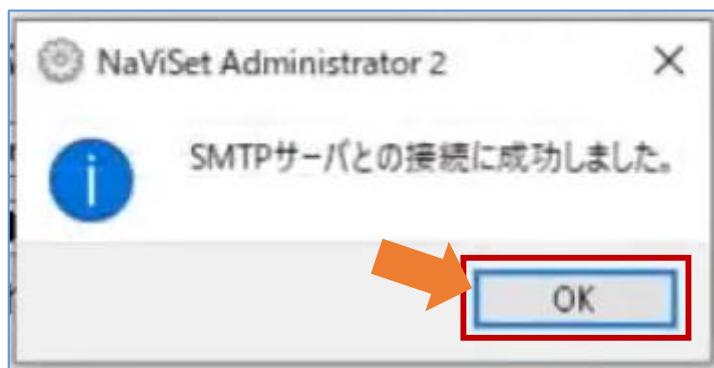
「セキュアログインオプション」の設定をした場合は、ユーザ名・パスワードの入力（次ページ6.~8.）も不要です。



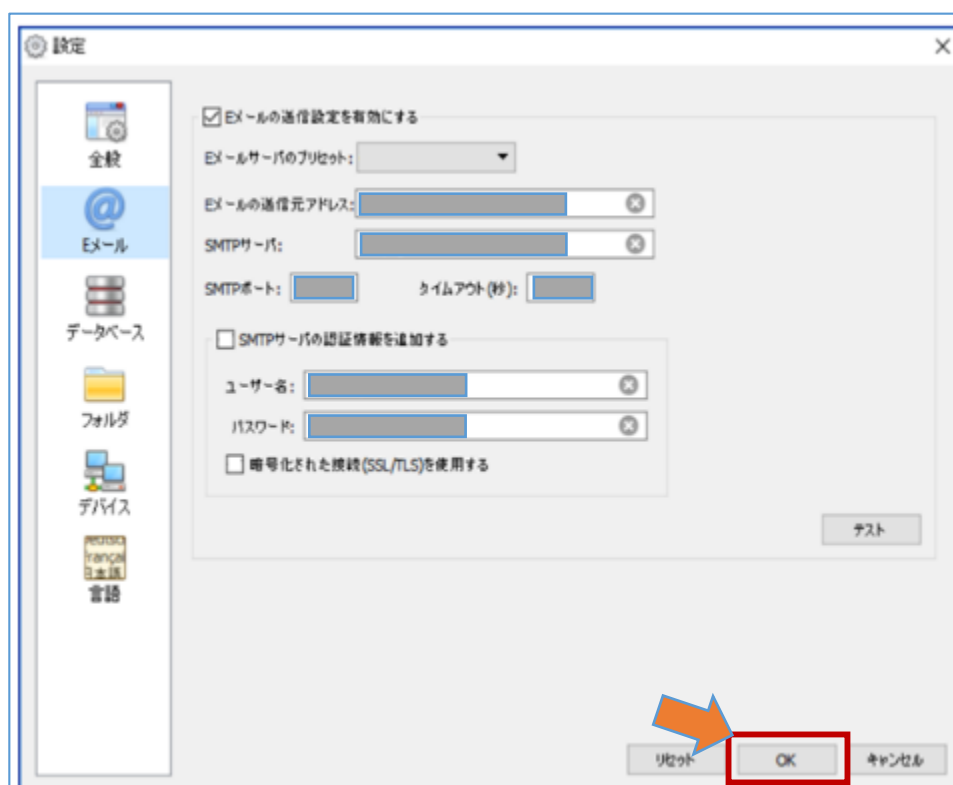
6. 「SMTPサーバの認証情報を追加する」のチェックボックスにチェックを入れます。
7. 「ユーザ名」「パスワード」に、Eメールサーバ（SMTPサーバ）に接続するためのユーザ名/パスワードをそれぞれ入力します。
8. 認証にSSL/TLS暗号化を使用している場合には「暗号化された接続（SSL/TLS）を使用する」のチェックボックスにチェックを入れます。
9. 「テスト」をクリックします。



10. 認証が成功すると「SMTPサーバとの接続に成功しました」のダイアログが表示されます。「OK」を押してダイアログを閉じます。



11. 「OK」を押して、設定画面を閉じます。



以上でメール通知機能の設定は終了です。